

「第2回 アイチグループKIZUNAの会」を開催

愛知製鋼株式会社(本社:愛知県東海市、代表取締役社長:藤岡高広)は、グローバル経営基盤の更なる強化を目的に、5月9日、10日の2日間、本館大会議室において「第2回 アイチグループKIZUNAの会」を開催し、国内外全グループ会社の幹部ほか、当社全役員・関連部門長・入社4年目の若手社員など、総勢約200名が参加しました。

これは、昨年実施された「第1回 アイチグループKIZUNAの会」に続き開催するもので、テーマを「共に考動。未来へ成長。」とし、昨年の会を踏まえて取り組んできた1年間の活動を全員で共有することで、連結経営力の更なるレベルアップを図るものです。

1日目には、各本部・カンパニー別のセッションでコミュニケーションの強化を図った後、「アイチグローバルQCサークル大会」では、国内外からのQCサークル活動事例の発表を行いました。

2日目は、中期経営計画の進捗と2019年度会社方針の説明の後、技術展示会にて最新の技術開発の取り組みを共有し、会社方針の骨太3本柱の一つである「基盤強靱化」達成に向けて結束を新たにしました。

更に、トヨタ自動車株式会社 相談役 張 富士夫氏によるトヨタグループとして継承すべき考え方・価値観についての講演と、「Aichi Way」実践の取り組み発表を行いました。その後、本部長・カンパニープレジデントによる座談会を実施し、未来に向かってグループ一丸で成長していくことを確認しました。

当社グループは、本会で共有した新たな気づきや、対話を通じた信頼関係を大切にしながら、「Aichi Way」を愚直に実践していきます。

